



安曇野ふるさとづくり
応援団

パートナー通信安曇野 第41号

発行：NPO法人 安曇野ふるさとづくり応援団
安曇野市穂高柏原1132-2 (有)ライフポート安曇野内
TEL：0263-81-1325
URL：http://azumino-furusato.com/

2017.3.21

構成：木船



みみより情報①

「第24回ふるさとウォッチング in安曇野」を開催します！

今回は明科の
光地区！

24回目の「ふるさとウォッチング」は明科の光地区の古代の道川手往還を中心におよそ4.4キロを歩きます。松本市の下田で千国道と分岐して、犀川沿いに明科を縦断して生坂方面に向かう川手往還の道筋には、日本の考古学・人類学史上最大の発見と言われた北村遺跡をはじめ縄文時代から古墳時代に至る数多くの遺跡が

点在しており、古代の幹線道路となっていました。また東山山麓の光地区は、県宝の長光寺薬師堂をはじめとする社寺仏閣が物語る歴史や文化財など見どころがいっぱい。東山山麓の歴史と文化を訪ねるウォッチングです。今回は地元の「明科いいまちつろうかい！！」との共催で実施します。



長光堂薬師堂

「ふるさとさんぽ」と「さとやまさんぽ」を一体化して2年目となる「安曇野さんぽ」。2017春版は、ふるさとコースが5月14日の穂高等々力、5月28日の三郷二木下長尾、6月11日の豊科吉野の3地区、さ

とやまコースが6月3日の明科長峰山の1地区で開催します。尚、さとやまコースは健脚向きで、軽登山の体力と昼食の持参が必要です。各コースとも定員は15名、参加

費が1名1000円(中学生以下無料)で、ぬかくどおむすびの振舞いやふるさとパートナーの割引特典はありません。詳しくは別紙案内をご参照ください。

報告① 「冬の安曇野体験会」

安曇野暮らし支援協議会では2月25・26日に「安曇野体験会」を開催しました。募集に対して8組16名の方々が参加いたしました。1日目は午後1時に安曇野市役所をマイクロバスで出発、田園地域を巡りながら参考分譲地などを実際に見ながら説明。三郷北小倉のお試し住宅の見学。山麓線の住宅では実際に移住された方のお話も聞きました。

夕方からは宿泊地の明科「長峰荘」でのミニセミナー、体験談や質疑応答を、また夕食会では和気あいの交流会となりました。

2日目は朝6時から、外に出での散歩、好天に恵まれ朝焼けの北アルプスを楽しみました。朝食の後、明科の「えべや」に移動。おやき作り体験会を地元の方との交流も兼ねて楽しく行い、現地解散となりました。



体験会の様子

報告② 「安曇野暮らしセミナー（大阪会場）」

1月21日(日)に安曇野暮らしセミナーをマイドーム大阪にて開催しました。例年利用しているふるさと回帰支援センターの空きがなく、会場を隣の建物に移して開催とな

りましたが、定員を超える多くの参加者の多くが最後まで熱心に相談されていました。(安曇野暮らし支援協議会への協力事業)

このセミナーに先立ち、前日20

安曇野市に移住された方の体験談の様子



日は空き家バンクの先進事例として米原市の山東庁舎を訪れました。安曇野市でも、これから空き家バンクがスタートします。

報告③ 平成28年度 風景の「語り部」全体研修会に参加して

2月8日(水)朝10時より昼食をはさんで午後3時過ぎまで、長野県建設部都市・まちづくり課、同観光部、観光誘客課主催の風景の「語り部」の研修会がここ安曇野市の安曇野庁舎で参加者約100名の参加で開催されました。アドバイザーとして元NHKアナウンサーの平野啓子氏、講師として「まつもと 城町市民コンシェルジュの大森女礼氏、また当「ふるさとづくり応援団」より高松伸幸氏の講演の後、今回よりデスクワークのみではなく現地にての講習として初めての試みとして、「江戸時代からの宿場の町割り」の残っております、「成相、新田宿場」を6班に分かれて、研修をいたしました。ふるさとづくり応援団のメンバー6名の今まで培ってきたユニークな案内で、参加者とは楽しく



宿場町の面影を辿ることが出来ました。参加者の感想は、皆さん共「初めての場所であり、とてもよく案内を戴いたと、言葉を戴き、安曇野市の案内を、事故もなく、語り部としての心構えをも含め話す

ことが出来たことは、良い経験となりました。こんな機会があれば、またチャレンジしてみたいと思っております。

報告④ 「案内人の教室」が開催されました。

昨年度より三か年計画で実施している「案内人の教室」。2年目となる今年度は7月から12月までの半年間、計6回の連続講座として開催しました。初年度から引き続き参加されている方に加え、今年度新たに参加された方など、安曇野だけではなく松本市からも参加を頂き、実践を中心とした充実の講座となりました。年度末には今年の実績を活か

して案内人のためのテキストを昨年に引き続き作成したので、今後の案内人活動に生かしてゆきたいと考えています。新年度はいよいよ計画の最終年度。また7月頃より開催する予定で、受講生募集は改めてお知らせさせていただきます。案内人活動や安曇野を新たな視点で捉えてみたいと考えている皆様のご参加を頂ければと思います。



「ふるさとパートナー」更新のお願い《重要》

平成28年度「ふるさとパートナー」の会員期限は3月末となっております。平成29年度の継続には年会費1,000円が必要となりますので、別紙ご案内を確認の上、是非

会員の継続をお願いします。尚、「ふるさとウォッチング」と「安曇野さんぽ」の集合場所でも手続きが可能です。また、6月末までに更新手続きがされない場合は、パー

トナ通信の発送を一旦停止させていただきますこととなりますので、ご了承ください。